

黒磯ロータリークラブ会報

国際ロータリー会長: ジェニファー E. ジョーンズ
 第 2550 地区ガバナー: 佐貴直通
 事務所: 〒321-0945 宇都宮市宿郷5-21-15
 ベルヴィ宇都宮内
 TEL: 028-651-2550
 FAX: 028-651-2551
 E-mail: m2550@agate.plala.or.jp



会長: 植竹一裕 幹事: 大島三千三
 事務局: (有)大島商店 大島三千三
 代表取締役 大島三千三
 〒329-3155 那須塩原市笹沼262
 TEL: 0287-65-0863 FAX: 0287-65-3381
 E-mail: 3003@mvp.biglobe.ne.jp
 例会: 国民の祝日を含まない週の水曜日
 12:30 - 13:30
 割烹石山 那須塩原市本町 5-5

第2965回 植竹年度第1回例会会報 2022-7-6 司会田中徹君

会長挨拶 植竹一裕会長



いよいよ新年度が始まりました。よろしくお願いたします。

私がロータリーに入会したのは、松山年度からなのですが、実は創立50周年記念式典で当時の第2550地区ガバナーの瀬下龍夫様に、バッジを付けていただきました。あれから11年の年月が経ち、皆さんにご挨拶させていただいております。私の祖父は黒磯クラブ初代会長ですが、2年会長をさせていただいていたようです。孫は幹事を2回しております。祖父は今私に何を思うのでしょうか？

ここで少し私の生い立ちについてお話しさせていただきます。昭和33年生まれ、今年64歳になります。大島三千三幹事と同級生になります。

父は大正15年に黒磯で生まれ旧制大田原中学を卒業後、旧制浦和高校すなわち今の埼玉大学に進学し、そのまま東京で暮らしておりました。必然的に私は東京に生まれ育ちました。昭和56年3月に大学を卒業し同年4月(株)レナウンに入社し、最初の8年間は営業畑でした。その後婦人服の企画部門でMD職を担当しておりました。MDの職務は、ブランドのコンセプトに合わせて先々の流行を見極め、商品構成を立案する事が第一の仕事となります。

そのためには展開しているお店の状況を含め、

購買層・価格帯・ショップ内構成・他社ブランドの販売状況など多岐にわたる情報収集が職務となります。日中は展開している百貨店・ファッションビル・銀座・青山・代官山などをリサーチし、デザイナーとの打ち合わせは殆ど19:00以降となります。一番商品が売れるのは当然土日・祭日ですから、町の流行を見るには土日祭日はリサーチに出かけておりました。

平成13年に海外デザイナー部門(アメリカ中心)の責任者となり、時差の関係で朝は7時前に会社に入り現地スタッフと打ちあわせ、夜はそのフィードバックをして、0:00近くの終電に間に合う時間に帰宅の途につくという生活の繰り返しでした。

私の父もサラリーマンでしたので、私もサラリーマンとして東京で暮らす事が当たり前と思っていました。

しかし正確な記憶ではありませんが、「与一そば」の火事があった頃ですから平成13・14年と記憶しております。突然現在の会社を見て欲しいと言われました。東京と黒磯で仕事の二股を掛ける事なんて性格的に出来ません。当然断りました。しかし、火事のあった翌年に、毎年父と母がお盆の墓参りに来ていたのですが、父が風邪をこじらせたので、代理として私と妻がその年だけ墓参りに来たのです。その時家族の事であるにも関わらず当時の社員が自宅・お墓・庭の手入れをしていたのです。会社がお盆休みに入る直前のバタバタしている時であるにもかかわらずお線香まであげてくれたのです。

心の中に何か引っかかる物が生まれたのもその時です。それからはちょっと無理をして休みをもらい、黒磯の街中を歩いてみたり、周辺の集落を回ってみたり、私なりに動いてみました。平成元年生まれの息子も3年生まれ、娘も進学しており妻自身も仕事があります。会社を辞める事を相談した時に、妻から「それが正しい事なら応援するよ。」と言われ、ちょうど入社25年目、4半世紀勤務したことになります。また、48歳の年男というある意味キリの良い年の平成18年1月に退職し同

出席報告 黒澤洋一委員長 (出席規定の免除会員数8名)

例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	MU数	修正出席率
本日 7月6日	35(8)	32(2)	3(2)	97%	—	—
前回 6月29日	36(6)	30(3)	6(3)	91.7%	1	93.9

年3月から現在の会社に入社した次第です。当然のことながら単身赴任は、今も続いております。

黒磯に暮らし始めたその年に娘が1人で遊びに来ました。社員から「お父さんいなくて寂しいでしょ？」と聞かれた娘は「黒磯来てからのほうが会う回数が増えた。」と答え、社員が驚いておりました。

ロータリーへの入会は平成23年7月です。それまでに福田逸男さん・平山博さん・時庭稔さんにお声かけいただいたのですが、まずは仕事を覚える事が最優先とお断りいたしました。最後に高木慶一さんは私をゴルフに誘い車の中でゴルフ場に着くまで入会を勧めて下さいました。そこで入会に至ったのですが、推薦人を4名にして欲しいとわがままな願いをして入会させていただきました。

入会までの約5年間黒磯で知り合った方はお客様である農家さんと駅前の三商店会の人々と僅かでした。ロータリーで皆さんにお会いできた事は宝です。もっと早く入会していればよかったと思うことも度々です。そして今があるのです。これからもこの巡り合いを大切にしていきたいと思っております。

コロナもどうやら少しずつではありますが下火になってきていますが、最近また増加に転じています。まだまだ余談は許しませんが、閉じこもるだけの生活から切り替えていくことは必要だと思えます。人にとって、会って語り合うことの大切さが身に沁みる昨今です。今年度は夜間例会を増やします。趣味の話・勉強になる話・様々な情報交換・お互いの家族話など、昼の例会で出来ない色々な話ができる場所としてその回数を増やすことに致しました。その会話の中から新しい発想が生まれてほしいものです。

黒磯クラブのロータリアンはひとつのファミリーとして、さらに強く結束できる年度にしたいと思います。何にしても皆さんのご協力なしでは何も出来ません。まずは、一丸となって前に進んで行きましょう。

ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

【以上が本日の卓話で植竹会長が話された内容です。新年度方針は次回会長挨拶で改めて説明されるとのことです。】

新入会員 バッジ・4つのテスト贈呈

○金澤弘子さん

初めまして。有限会社 カイトの金澤弘子です。具体的にはりんどう薬局という名前で調剤薬局をやっている会社です。やってますなんて偉そうに言いましたが平成15年に亡くなった連れ合いが起こした会社を守ってただけなんです。

ありがたいことに娘婿や5年前に(勉強させていただいていたところから)戻ってきた長男が手伝ってくれるので、どうにかやっております。

先日、前から仲良くさせていただいている隆子さんからロータリークラブのお誘いを受けました。はたして私にできるのか。でも、ずっと仕事しかしてこなかった生活を変えてみたいという思いもある。植竹会長さんに私で大丈夫ですか？ギリギリです(笑)と云ってくださったのが心強かったです。もちろん何もわかりません。よろしくお願いいたします。



○浜木大治さん

皆様、こんにちは。ロイヤルホテル那須の浜木です。よろしくお願いいたします。

6月8日にご挨拶させていただいているので、かぶるところもごさいますが、あらためて私生まれも育ちも東京ですが、母が那須湯本の旅館の娘であったことで、小さなころからよく那須に遊びに来ておりました。昔から大好きだったので、こちらに移住して参りました。

その後、縁あって今の会社にお世話になり、現在は総支配人を務めております。

おそらく、今の会社に入らなければ、皆様とお会いすることはできなかったと思います。

皆様とお会いできるという機会をせっかくいただいたのですから、チャンスを生かして色々学び、知識を深めてまいりたいと思いますので、今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。



 委員会報告 藤崎善隆副会長



○ゴルフ愛好会
荒牧年度会長高木慶一さん



 親睦委員会 今月の誕生祝い



荒牧年度の成績表と6月30日で改正したHDCP会計報告書をメールで送りました。植竹年度愛好会役員は第1回優勝者が会長になり第2回目の優勝者が副会長になり第3回第4回目は幹事になります。会長井出法会員、副会長に渡辺裕雄会員、幹事に高木慶一となりましたのでよろしくお願い致します。尚植竹年度退会希望者のみ申し出下さい。それでは井出会長ご挨拶申し上げます。

○誕生祝い 植竹一裕さん

○ゴルフ愛好会
植竹年度会長井出法さん



植竹年度ゴルフ愛好会 会長となりました井出です。

ゴルフに関しては、まだまだ未熟で、ルールやマナーなどを参加するたびにお教えいただいている現在ですが、皆様のお役に立てるよう頑張っています。

よろしくお願いいたします。

😊 ニコニコボックス 檜山達郎会員



- 石山桂子会員 植竹年度宜しくお祝い致します。
- 澤田吉夫会員 植竹年度出発を祝して
- 荒牧明二会員 植竹会長・大島幹事の船出を祝して
- 平山博会員 植竹年度を祝して
- 植竹一裕会員 一年間お世話になります。
- 稲垣政一会員 植竹年度の輝かしい船出を祝いまして
- 吉光寺政雄会員 植竹年度のスタートを祝して

- 藤崎善隆会員 一年間宜しくお祝い致します。
- 大島三千三会員 一年間宜しくお祝い致します。
- 鳥居輝一会員 植竹年度のスタートを祝して！！
- 瀬尾紀夫会員 植竹年度のスタートを祝いまして
- 村山 茂会員 植竹年度のスタートを祝して！
- 高木慶一会員 植竹一裕会長の船出を祝して
- 秋間 忍会員 植竹丸の出帆を祝って、金澤弘子様の入会を歓迎して
- 檜山達郎会員 植竹年度のスタートを記念して楽しい一年になりますように 合掌
- 瀧田雅仁会員 植竹年度の船出を祝して

🌟 新年度方針 大島三千三幹事

皆さん今日は、幹事を仰せつかりました大島三千三でございます。

3年間にわたる新型コロナウイルス感染拡大に



ロータリークラブの活動が制限され続けて参りました。

植竹新年度こそコロナに負けずコミュニケーションの復活と会員相互の親睦の機会を多くして楽しいクラブ活動に努めて参りたいと思います。当クラブのエリアが那須町に拡がり4年、那須町の仲間にも黒磯クラブに関心を寄せてもらい、会員増強にもメンバー全員で取組ましよう。

今年は、交換学生ヘイデン・ミシェル君がアメリカ合衆国・オハイオ州のウースターシティから8月17日に成田空港に到着し地区役員が迎えに行きます。夕方までに宇都宮市内ホテルニューイタヤに入り、3泊4日の日本語教室を受講致します。20日(土)午後ホストクラブ、ホストファミリーが迎えに行く予定です。ホストファミリーを引受けて頂くメンバーには心より感謝いたします。

ヘイデン・ミシェル君の世話係については、メンバー皆でお手伝いをして参りたいと思います。皆さん宜しくお祝い致します。

最後になりますが、パソコンが出来ません。皆様への連絡等不行き届きあるとは思いますが1年間よろしくお願いいたします。

🌟 新年度方針 藤崎善隆副会長



植竹年度副会長・クラブ奉仕委員長を仰せつかりました藤崎です。

2022-23年度Rジェニファー・ジョーンズRI会長は「イマジン ロータリー」を会長テーマとしております。ジョーンズ氏は、大きな夢を抱き、行動を起こすことをロータリアンに求めています。

また、第2550地区佐貫直通ガバナーは活動を知り、歩み(活動)に参加し、ロータリーを通して社会を支えていく強い思いが必要と言われています。

それを踏まえ、黒磯クラブ植竹一裕会長は、クラブメンバー・地域社会への奉仕をベースとして、コロナ禍で出来なかった活動の再点検・再始動、また那須ロータリークラブ解散に伴い拡大された那須町地域における奉仕活動の模索など、コロナ禍後を見据えたクラブの活動を目指しております。

副会長として、植竹会長の手足となってフォローしてまいります。クラブ奉仕委員会としては、地域社会への貢献を実践するために各委員会がそれぞれに魅力ある運営を目指してまいります。各委員会で役割は、それぞれ異なりますが、ベースになるテーマとして、

1. 例会の更なる充実
2. 会員相互の親睦の推進
3. 会員増強、特に那須町地地域の会員・女性会員の増強

を目指して参ります。まずはクラブ奉仕各委員会の連携を深め、黒磯クラブを今まで以上に魅力あるクラブなる様に心がけてまいります。

コロナ感染の動向を見ますと、大分落ち着いてきたかのように思いましたが、オミクロンBa5系統への置き換わりなどによりまだまだ不確定な要素があります。再始動を目指す植竹年度ではありませんが、未だイレギュラーな事態が発生する可能性もあります。それだけにひとつひとつの例会・奉仕活動を大切に行っていければと考えます。

1年間更なるご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

また、この場をお借りしまして、各クラブ奉仕委員会の委員長さんにご案内でございます。

7月27日第3回例会に於いて、本年度事業計画の発表をお願いいたします。発表の順番は、

1. クラブ奉仕委員長
2. 親睦委員会
3. 出席委員会
4. プログラム委員会
5. 広報委員会
6. スマイルボックス委員会
7. 会報委員会
8. クラブ史料委員会
9. 雑誌委員会
10. ロータリー情報委員会
11. 会員増強委員会
12. 会員選考

となっております。各委員長さまにはご準備をお願い致します。



新年度方針

稲垣政一副会長(会長ノミニ一)

植竹年度、会長ノミニ一を仰せつかりました稲垣でございます。

皆様に一言、ご挨拶申し上げます。



2年前になりますか、前荒牧会長と澤田吉夫様から副会長の要請を受けました。2年後には会長となる役職なので、重責につき私には荷が重くできることなら断りたかったのですが、いつかは回ってくるものでもあり、また指名されたら断ってはいけないとの、暗黙のルールがあるようでお引き受けしました。

経緯はどうあれ、会長ノミニ一として植竹年度の会長方針に沿い、目標達成に力を注ぐとともにクラブの発展、地域社会に貢献したいと考えております。

何事もなければ次年度は、会長職に就くこととなります。植竹会長より、この1年間は貴重な準備期間であり、有意義に使うよう引き継ぎを受けました。

しかし、なにせ初めてのことであり何をどうしたらよいのか、見当もつかない状況です。まずは今年度をよく観察し参考にし、会員皆様のご協力・ご支援をいただき、水面下で次年度の計画を立てたいと考えております。また、理事・役員及び委員会編成についても、そうそうに取り掛かりたいと考えております。過去に担当した、役職はなるべく、重複しないよう、編成したいと思っております。その際には暗黙のルールに従って、皆様のご協力よろしく申し上げます。

最後に、1年間かさねて皆様のご協力を切にお願ひ申し上げます、就任の挨拶にかえさせていただきます。

【出席委員会】

<会員移動(入会)>

金澤弘子(2022.7.6)

浜木大治(2022.7.6)

<会員移動(退会)>

秋葉秀樹(2022.6.30)

小野安正(2022.6.30)

片田航介(2022.6.30)

<植竹年度出席免除会員(8名)>

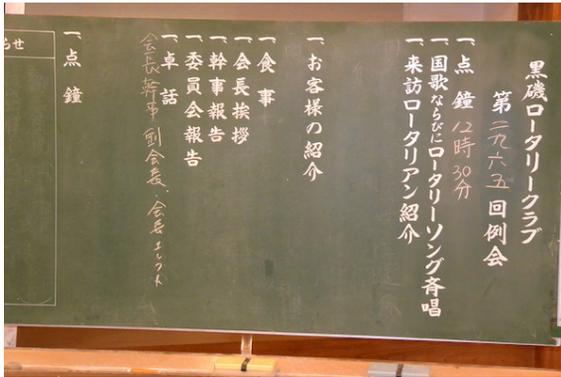
荒井昌一 瀬尾紀夫

泉道夫 高木慶一

黒澤洋一 檜山達郎

佐藤博 和気勝利

<会員総数> 35名(2022.7.6現在)



2022年7月(植竹 一裕年度)上期プログラム

例会日	通算回数	年度回数	プログラム 主題	担当委員会	例会内容	司会地区行事 理事名	備考
7月6日	2965	1	卓話	会長 幹事 副会長	新年度方針		◎ 誕生祝 結婚祝
7月13日	2966	2	卓話	五大奉仕委員会 SAA・財団・米山	新年度計画		
7月27日	2967	3	卓話	クラブ奉仕各委員会	新年度計画		

※ 例会は細則第5条第2節により、国民の祝日を含まない週に開催する。
※ 新型コロナウイルスの感染が広がった時は臨時理事会にて例会の取止めを決定する。



7月6日欠席者 (敬称略)
戸野俊介

前回6月29日分メイクアップ(敬称略)
時庭稔

次回例会 令和4年7月13日 担当 5大奉仕委員会他 (新年度方針)

近隣クラブ例会日

○火曜日 西那須野/いとう屋

0287-36-0028

○木曜日 大田原中央/勝田屋記念会館

0287-23-4165

近隣クラブ例会日

○木曜日 大田原/ホテル花月

0287-54-1105

○金曜日 黒羽/ホテル花月

0287-54-1105

会報委員会：秋間忍・村山茂・和氣勝利・瀧田雅仁